

SDGsの取り組み



SDGsとは

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。
SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、「地球上の誰ひとり残さない」のスローガンの基、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標で17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

岡本グループSDGs宣言について

岡本グループは、国連が提唱する持続可能な開発目標SDGsの趣旨に賛同し、SDGs宣言書を作成しました。事業活動を通じて地域社会との共生、環境への配慮、人を大切にする経営を実践し目標に向けて進み、持続可能な社会の実現に貢献しながら取り組んでいきます。

■人が集う 魅力的な職場をつくる

多様な人材が能力を発揮し、心身ともに健やかに働ける職場環境を整えるとともに、社員が成長と誇りを実感し、安心して長く働ける魅力的な職場づくりを実現してまいります。



具体的な取り組み

- 新入社員研修/管理職・若手社員向け研修の実施
- 適切な人事評価制度の導入/評価者研修の実施
- 有給休暇促進日の設定（三連休前後・お盆・GW等）
- 永年勤続表彰制度/シニア社員制度の導入
- 社員の健康サポート（健康相談会の実施・水素水の導入）
- 労働生産性の改善（ICT施工機械導入・製造ライン見直し）
- 外国人労働者の雇用
- 各種技術資格取得費用・手当の支給
- 厚生労働省「女性の活躍推進企業」への登録

■環境と向き合い 循環する未来をつくる

環境への責任を企業活動の重要な柱と捉え、日々の事業を通じて環境負荷低減に継続的に取り組んでいくとともに、次世代につながる循環型社会の実現に貢献してまいります。



具体的な取り組み

- 廃棄物の再資源化（リサイクル骨材の生産・販売等）
- バイオディーゼル燃料タンクの設置・使用
- 生コン製造排水の再利用によるミキサー車洗浄
- 採石跡地における補植・緑化作業の実施
- GHG排出量（Scope1・2）の見える化
- 生分解性洗剤の使用
- 事務所内照明のLED化
- エコマーク認定作業服の採用
- 北海道環境マネジメントシステムスタンダード認証の取得

■地域の未来を育み 暮らしを支える

地域の暮らしに寄り添い、事業活動を通じて「人」と「まち」の発展に貢献するとともに、次世代を担う人々の成長を支え、地域と共に未来を創る企業を目指してまいります。



具体的な取り組み

- 社会資本の拡充・まちづくりへの貢献
- 近隣小学校のグラウンド整備・防災ヘルメット寄贈
- 火薬学に関する大学講義・現場見学会の開催
- 特別支援学校の職場体験の受け入れ
- 農業インフラの整備（農道舗装工事・飼料ヤード補修工事の実施）
- 各拠点の町内会祭りへの寄付/献血活動・赤い羽根共同募金の実施

■信頼を礎に 社会基盤の創造を支える

信頼を基盤に、透明で健全な組織運営を実現するとともに、リスク管理とコンプライアンスの強化を通じて、安全かつ持続可能な企業経営に努めてまいります。



具体的な取り組み

- 安全性優良事業所「Gマーク」認定の取得
- BCP対応（消防訓練・救命講習の定期開催等）
- ISO9001（品質マネジメントシステム）認証の取得
- 社内安全パトロールの定期開催
- 管理職向けハラスメント研修の実施
- 事故査定委員会によるリスク分析と再発防止

「札幌SDGs企業登録」について

札幌SDGs企業登録とは、SDGsの達成に向けて取り組む市内企業を市が登録し、「見える化」することで、SDGs経営を推進する制度です。
自社の活動とSDGsとの関連性を認識し、経営戦略としてSDGsに資する具体的な取組を実践することによりSDGsの達成に貢献いたします。

岡本グループのうち4社企業登録されております。

- ・岡本ホールディングス株式会社
- ・岡本興業株式会社
- ・大和建設運輸株式会社
- ・北信産業株式会社

